

公開講座

「落ち込んだ友だちへの声かけ

～ 味方になりきるコミュニケーション ～」 報告

日時・場所 案内参照

当日参加者数 29名

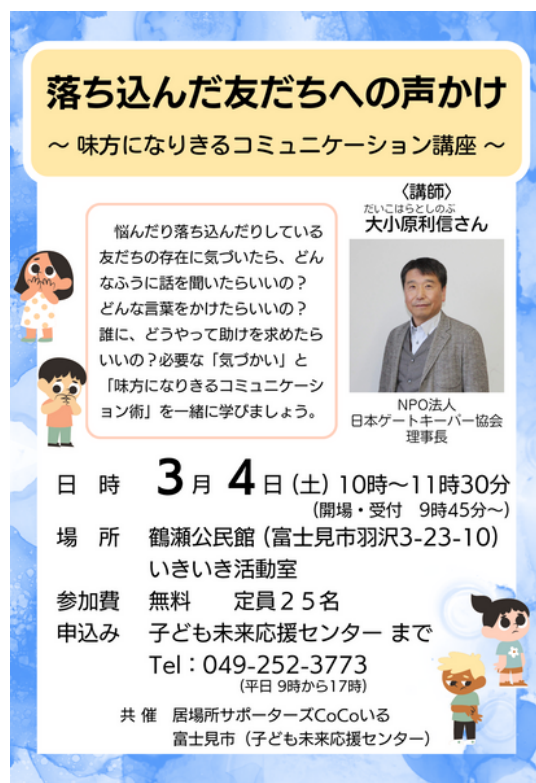
<講座内容について>

講師の大小原利信（だいこはら・としのぶ）さんにより、約1時間半のご講演をいただきました。日本においては現在年間の交通事故死者数が約2600人なのに対し、自殺者数は年間2万人以上……そのような中、私たち一人ひとりにできる、相手の「味方になりきるコミュニケーション」について学びました。「感じる講座」ということで、ペアになって行うワークや体を使って体感する内容など充実した内容で、あっという間の時間でした。

相手の話を受け止め「共感」すること「話してくれてありがとう」と「感謝」を伝えること、「また会おうね/話そうね」と「約束」を交わすこと、それらを基本としながら、安心して話ができる関係性とコミュニケーションの大切さを教えていただきました。

参加者からは「つい『共感』よりも『○○すべき』という気持ちが前に出てしまう」という正直な言葉や、「『話してくれてありがとう』というのは初めての視点だった」という感想がありました。また「『支援者』であるほどアドバイスをしてしまいがちである」という問題についての指摘もありました。

大小原先生が理事長を務める「日本ゲートキーパー協会」は、「アドバイスをしない」ことをモットーに、「味方になりきるコミュニケーション」ができる「ゲートキーパー」養成のための講座を全国で続けているそうです。CoCoいるスタッフも、今後も居場所参加者と安心してコミュニケーションが取れるように、学びを続けていきたいと思われました。



落ち込んだ友だちへの声かけ
～ 味方になりきるコミュニケーション講座 ～

〈講師〉
だいこはらとしのぶ
大小原利信さん

悩んだり落ち込んだりしている
友だちの存在に気づいたら、どんな
ふうに話を聞いたらいいの？
どんな言葉をかけたらいいの？
誰に、どうやって助けを求めたら
いいの？必要な「気づかい」と
「味方になりきるコミュニケーション
術」を一緒に学びましょう。

日 時 3月4日(土) 10時～11時30分
(開場・受付 9時45分～)

場 所 鶴瀬公民館(富士見市羽沢3-23-10)
いきいき活動室

参加費 無料 定員25名

申込み 子ども未来応援センター まで
Tel: 049-252-3773
(平日 9時から17時)

共 催 居場所サポーターズCoCoいる
富士見市(子ども未来応援センター)



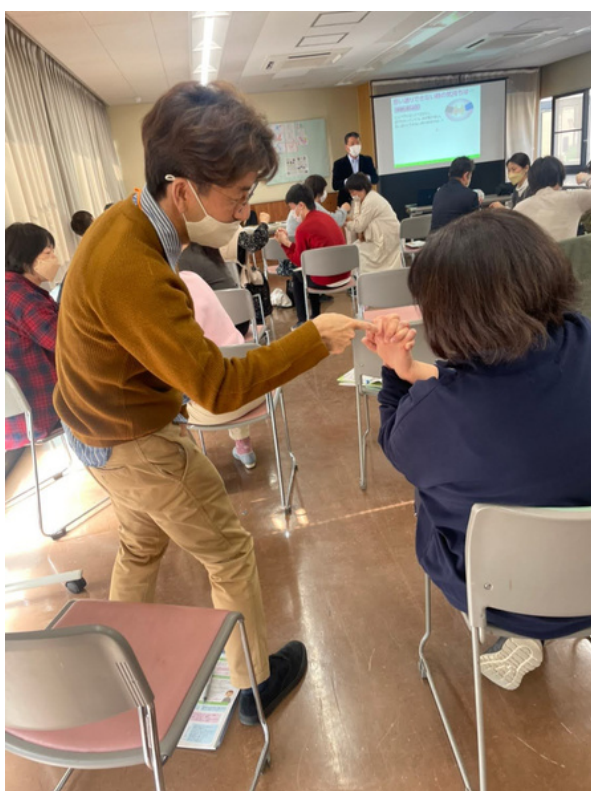
講師の大小原先生



二人組で和やかに話し合う参加者たち



会場全体の様子



二人ペアで指のワーク